

「生ごみ減量化啓発・調査事業」の実施について

本市では、ごみの減量化を進めるため、家庭ごみの約4割と最も多く占める生ごみ対策として、「生ごみ減量化啓発・調査事業（キャンペーン&リサーチ事業）」を開始しました。（事業期間 平成23年1月～平成24年3月予定）

本市では、生ごみ処理機等の購入者に対する補助を実施していますが、生ごみ処理機等を用いて自家処理できることを知らない方や、やってみようかどうか迷っている方などもまだ多いことから、そのような方々に焦点を当て、集中的に次の啓発活動を展開していきます。

※本事業は国の緊急経済対策の「重点分野雇用創出事業」として、民間事業者に委託して実施。

《平成22年度の取り組み》

1 FMいわきによる生ごみ処理方法等の情報発信（2月7日から放送開始）

- ①内 容：本市のごみ事情やごみ分別の方法について、家族の会話、井戸端会議などの表現方法も用いながら、共感を得やすい形で紹介していきます。
- ②番組名：「みんなで取り組もう ごみダイエット チャレンジ50」
- ③意 図：5年後に市制50周年を迎えることから、それまでに1人1日あたりのごみの排出量について、毎年50グラムずつ削減することを目指そうとするものです。
- ④時間帯：月曜日～金曜日 12:20～12:25

2 家庭用生ごみ処理機等のレンタル（2月18日からレンタル開始）

- ①内 容：生ごみ処理機を実際に使用していただくモニターを募集します。モニターの方には、使ってみた感想等についてアンケートやヒアリングに答えていただきます。（5台×6週間分＝30台人）
- ②期 間：1週間貸し出します。
- ③貸出数：5台（平成23年度には貸出台数を増加する予定）
- ④申込み：街頭啓発会場で直接申し込むか、または事業委託先である「(株)いわき市民コミュニティ放送 FMいわき」へ、電話、ファクシミリ、電子メールでの申し込み。（モニター宅への配達と回収は事業者が行う）

(株)いわき市民コミュニティ放送
〒970-8026 いわき市平字大町5-1
電話 25-0763 ファクシミリ 25-0761
電子メール challenge50@fm-iwaki.co.jp

3 街頭啓発活動（2月18日から実施）

<第1回目>

①日 時：平成23年2月18日（金）11：00～16：00頃まで

②場 所：いわきサティ1階正面入口付近

③内 容：

- ・生ごみ処理機レンタルの受付
- ・周知チラシの配布
- ・生ごみ処理機の補助制度の説明
- ・生ごみ処理機等の展示・説明
- ・水切りネット等の配布
- ・クリンピー（いわき市のごみ減量キャラクター写真右）によるごみクイズ大会
→正解者には景品（ごみ減量化PRグッズ）あり
- ・生ごみを出さないエコ・クッキング～おいしい、簡単、ヘルシー～
講師：管理栄養士 北尾智恵氏
（ふだん着のフランス料理 Kitao オーナー）
- ・分別区分変更に係る周知
→本年1月から「製品プラスチック」、「その他の紙」を新たに分別区分の変更をしたが、それに係る周知活動もあわせて実施



※これ以降も生ごみ処理機レンタルの申込み状況等を踏まえ、適宜開催します。

4 ホームページ「いわき地域情報総合サイト いわきあいあい」による 生ごみ処理方法等のPR（2月中旬開設予定）

ごみ減量化の情報だけでなく、市民からの減量化のアイデア提供を募るなど、総合的な情報の交流がWEB上でできる専用のページを設けます。

《平成23年度の取り組み》

上記の取り組みを継続、拡充するほか、市民が行っているさまざまな生ごみ減量化の情報を調査収集し、「生ごみ処理レシピ集（ハンドブック）」としてまとめ、冊子やインターネットなど多様な媒体で紹介していく予定です。

<お問い合わせ先>

環境整備課リサイクル係 電話：22-7529